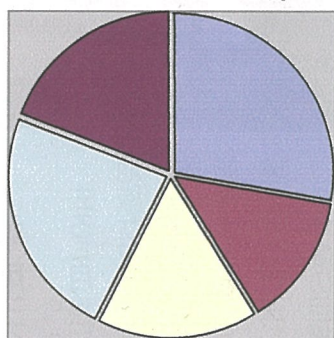


30年度の事業計画は

潮田西部地区社会福祉協議会は去る、5月18日[金]19:30より、潮田地域ケアプラザにて29年度「定期総会」を開催し、地域における様々な福祉問題の解決と、地域福祉発展のために地域の皆さんと活動を推進する事を総会で話し合い決定しました。

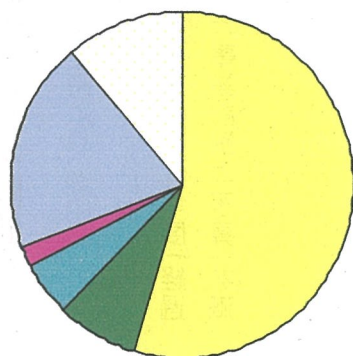
30年度予算は

収入の部



- 助成金 305千円
- 賛助金 146千円
- 繰越金 179千円
- その他 26千円
- 参加者負担金 210000

支出の部



- 事業費
- 広報・研修費
- 事務費
- 会議費
- 渉外費
- 積立金
- 次年度繰越金

収入合計 1,101,160 円

- 事業計画
- 研修会・学習活動
- 地域住民交流活動
- 子育て支援事業
- 地域福祉活動

事業費	550,000 円
広報・研修費	80,000 円
事務費	50,000 円
会議費	50,000 円
渉外費	20,000 円
備品費	10,000 円
会費	20,000 円
積立金	200,000 円
繰越金	111,160 円

合計 1,101,160 円

潮田西部地区社協通信

潮田西部地区社会福祉協議会
 発行責任者 細野一明
 編集責任者 大塚重一

個人会員 一〇千円
 法人会員 一〇五千元
 会費は区社協事業費として四五%
 潮田西部地区社協事業費として五五%
 還元されます。

**皆様の協力を
 よろしくお願ひします。**

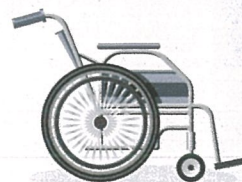
賛助会員・募集中

● ボランティア活動推進
 ● 地区社協の支援
 ● 障害者等当事者事業（ふれあい運動会・障害児余暇支援）
 ● 子育てサポートシステム運営

賛助会費の還元金は西部地区社会福祉協議会の活動にとって重要な財源となります。
 平成二十九年度の還元金は一四六、三〇〇円

鶴見・あいねっと

- ◆ つながりのある地域づくり
- ◆ 必要な人に支援が届く仕組みづくり
- ◆ 健やかに暮らせる地域づくり



水戸あじさい祭りと筑波ハム工場見学・銚田メロン試食と1個お土産

去る6月13日(水)地域住民の親睦交流事業として、「水戸市保和あじさい園・筑波ハム工場見学・銚田メロン試食と1個お土産付き」の日帰りバス旅行を47名の参加者で実施した。好天に恵まれ好評でした。



平成三〇年度 総会を開催

去る5月18日(金)午後7時より、潮田

地域ケアプラザ2階多目的ホールにおいて、平成三十年度の総会を開催し、二十九年度「経過報告」「決算」「三十年度「事業計画」「予算」を満場一致で可決しました

今年度の目標

◆「地域福祉の課題・問題点をより早く発見し解決する仕組みづくり」そして「共助」

協働の考えを広め、次の担い手を育成する」を重点に活動を進めてまいります。

「地域住民の困りごと」を発見し解決方法を検討し、関係機関と活動を行なっていきます。



地区社協(社会福祉協議会)とは

地域住民に最も身近な社協として地域の方々が【自分の地域は自分たちで良くしていこう】という気持ちで組織された団体です。困りごとを発見し解決に向けた活動を住民同士で話し合い、取り組める民間組織として「自主性」と、行政や専門家と対等な立場での発言や、共同募金をはじめとする福祉のためのお金を有効に地域で活用出来る組織としての「公共性」という2つの大きな特徴をもっています。

地区社協研修会を開催

去る7月20日(金)午後7時より潮田地域ケアプラザの多目的ホールで役員対象に「地区社協」ってなあに?をテーマに研修会を行いました。

